

# 大型クラゲ情報

## 対馬周辺の出現量は少ない見込み

### ○日本西方・全国の出現状況(独立行政法人水産総合研究センターとりまとめ、7月23日現在)

・独立行政法人水産総合研究センターの漁業調査船による調査では、東シナ海北部から中央部で少数の大型クラゲの出現が確認されていますが、現時点では昨年度より出現時期も遅く出現量も少ない状況です。

(7月15,17,18日、N30° 30 ~32° 15 E124° 30 ~126° 00 、1~11個体確認)

(6月26,27日、N30° 30 E125° 00~30 、1~10個体確認)

・同センターによると、8月下旬に対馬海峡付近に大型クラゲが出現する可能性はあるが、その出現量はかなり少ないとの予測です。

・韓国沿岸におけるクラゲ情報(韓国国立水産科学院調べ、7月17日~7月22日)によると大型クラゲが韓国沿岸の一部海域で僅かな出現が確認されています。昨年同時期には韓国沿岸全域でまとまった出現がありました。

・国際フェリーを使用した、東シナ海・黄海の目視調査(広島大学)では、7月3日~7日の観測で黄海一部の少量出現を除き出現なし、7月17日~20日の観測で黄海の一部海域で少数(最大0.05個体/100平方m)の出現があります。傘径は約15cm~70cmとなっています。

・なお、平成19,21年の7月における東シナ海・黄海の目視調査では、広い範囲で高い密度の出現が確認され、また対馬周辺水域において7月上旬にはすでに大型クラゲが確認されていました。

・日本近海での出現情報はありません。( (社)漁業情報サービスセンターJAFIC 調べ、7月26日現在)

### ○日本海各県の調査船による大型クラゲ出現調査について

( (地独)県産業技術センター水産総合研究所ほか発表、7月20日)

大型クラゲによる漁業被害が頻発する夏季から秋季にかけて、従来より迅速で精密な大型クラゲ情報の提供を行うため、日本海沿岸各県の水産研究機関(山口県、島根県、鳥取県、兵庫県、福井県、石川県、新潟県、秋田県、青森県)が連携し、日本海において大型クラゲ出現調査を行う予定です。

大型クラゲに関する最新情報が確認できますのでご活用ください。

<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html> (JAFIC)

[http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage\\_top.html](http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html) ((独)水産総合研究センター)

<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2599> ((地独)青森県産業技術センター水産総合研究所)

URL : [http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/suisan\\_kuragetodo.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/suisan_kuragetodo.html) (青森県ホームページ)